

平成29年度 第1回我孫子市総合教育会議概要

- 件名／平成29年度 第1回我孫子市総合教育会議
- 日時／平成29年7月25日（火） 16：00～17：30
- 場所／教育委員会 大会議室
- 出席者／星野市長、倉部教育長、豊島教育委員、長谷川教育委員、足立教育委員、蒲田教育委員・小島教育総務部長、小林生涯学習部長
（総務課）山田課長、森田主幹
（学校教育課）大島課長、岡田課長補佐
（指導課）羽場課長 （教育研究所）土山所長
（生涯学習課）木下次長
（秘書広報課）松谷参事、高見澤課長補佐、木内主任
- 傍聴人／0名
- 協議・調整事項
 1. 就学援助制度の現状について
 2. その他

【就学援助制度の現状について】

平成28年度の東葛飾地区の就学援助制度の状況、学用品や新入学用品、給食費など費目ごとの支給単価について、また、これまで入学後に支給されていた「新入学児童生徒学用品費」を入学前に支給するための要綱改正などについて、教育委員会学校教育課から概要の説明を行った。

【意見交換】

- ・給食費の支払い方法については、現金徴収のほうが支払い忘れはないという話を聞いたことがある。しかし、子どものことを考えれば口座振替とした方が間違いはないのではないか。
- ・現金徴収、口座振替の選択制ということはどうなのか。
- ・やはり、子どもに現金を持参させるのは、安全面で不安が残る。
- ・引き落としができない場合などは、保護者が持参するケースと子どもが職員室まで届けるケースなどがある。
- ・修学旅行、校外学習費用などはどうなっているのか。
- ・お金の問題に関しては、どこが責任を負うのかなど、課題が多くあり、支払いの方法は、改めて検討すべきではないか。

- ・給食費の無償化については、財政負担が大きくなるため、まずは段階的な負担軽減策を考えた場合、どこをどのように段階的に対応していくのか非常に難しいと思う。

- ・無償化についての考え方は様々である。例えば低所得の世帯から段階的に免除を行っていくなど、議会とも調整を図っていきたいと考えている。